

# 日本内分泌学会内分泌代謝学サマーセミナーポスター賞 受賞者一覧

## ■第 8 回 2024 年度（令和 6 年度）

- 井上 朋也（神戸大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門）  
運動における機械刺激感受性イオンチャネル Piezo1 の機能の解明
- 椎村 祐樹（久留米大学 分子生命科学研究科）  
構造情報に立脚したグレリン受容体アゴニストの薬理プロファイル解析
- 松居 翔（京都大学 大学院農学研究科 食品生物科学専攻 栄養化学分野）  
FGF21-PVH オキシトシン-VTA ドーパミン系は飲酒を調節する

## ■第 7 回 2023 年度（令和 5 年度）

- 加納 麻弓子（聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科学）  
動物体内環境を利用した副腎の再生
- 西川 翔太（京都大学大学院 薬学研究科 代謝ゲノム薬学分野）  
細胞膜上プロゲステロン受容体 mPR $\gamma$  の機能解析
- 山田 晃熙（名古屋大学大学院 生命農学研究科 動物生殖科学研究室）  
出生直後のテストステロンから芳香化されたエストロゲンが雄ラットの排卵中枢を脱雌性化する

## ■第 6 回 2022 年度（令和 4 年度）

- 西田 朱里（京都大学大学院 薬学研究科 神経機能制御学分野）  
ケトジェニック環境下における GPR109A の機能解析
- 二ノ宮 彩音（群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野）  
授乳期 PFOS 曝露による小脳機能の発達異常の体系的解析
- 渡邊 善之（富山大学 第一内科）  
栄養組成により変化する腸内細菌叢は、血中脂質プロファイルに影響を与え糖代謝を制御する

## ■第 5 回 2021 年度（令和 3 年度）

- 岩橋 徳英（九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学）  
Single cell RNA sequencing を用いたアルドステロン産生細胞クラスターの同定
- 橋内 咲実（金沢大学医薬保健学総合研究科 代謝生理学分野）  
SGLT2 阻害剤の肝糖新生応答制御に対する食事量制限の重要性
- 中山 哲俊（千葉大学大学院 医学研究院 分子病態解析学）  
SREBP 依存的コレステロール合成経路を介した変異 p53 の乳がん悪性化形質に対する作用機構

## ■2020 年度（令和 2 年度）第 38 回内分泌代謝学サマーセミナーは

新型コロナウイルス感染防止のため開催中止

## ■第 4 回 2019 年度（令和元年度）

- 北野（大植）隆司（東京農工大学大学院 農学研究科）  
ケトジェニック環境下における GPR43 の機能的意義の解明
- 沢津橋 俊（徳島大学 先端酵素学研究所）  
栄養情報が調節するグルコシルコイド受容体の転写制御機構の解明
- 佐藤 真梨萌（東京大学大学院農学生命科学研究科）  
グルコース濃度低下時に生理機能を制御する神経伝達経路の探索
- 長江 麻佑子（名古屋大学大学院生命農学研究科）  
弓状核特異的 Kiss1 KO ラットを用いた卵胞発育中枢の同定
- 奥地 剛之（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）  
免疫チェックポイント阻害薬関連下垂体障害の高リスクマーカーの網羅的解析

## ■第 3 回 2018 年度（平成 30 年度）

- 小林 奈奈（慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科）  
CD44 バリエントは LAT1 を介したアミノ酸取り込みを抑制することにより膵島 $\beta$ 細胞からのインスリン分泌を阻害する

藤本 真徳（千葉大学医学部附属病院 糖尿病代謝内分泌内科）  
Innate Lymphoid Cell Type2（ILC2）は IL33/13 軸を介して肝糖新生を抑制する  
安田 康紀（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病内分泌内科学）  
抗 PD-1 抗体誘発甲状腺炎マウスモデルの開発と病態の解析

■第 2 回 2017 年度（平成 29 年度）

小林 雅樹（群馬大学 生体調節研究所）  
グルカゴンの新規測定系開発と血糖変化に伴う分泌動態の解析  
  
吉田 彩舟（明治大学 内分泌研究所）  
ニッチから単離した下垂体幹細胞塊の分化能の解析  
渡邊 一史（金沢大学 新学術創成研究機構）  
NAD<sup>+</sup>による肝糖取り込み調節機構の解析

■第 1 回 2016 年度（平成 28 年度）

浮穴 和義（広島大学大学院 総合科学研究科）  
視床下部で新たに発見した分泌性小タンパク質の生理機能解析  
粕渕 真由（東京農工大学）  
短鎖脂肪酸受容体 GPR43 のケトジェニック環境下における生理機能  
宮本 潤基（東京農工大学）  
長鎖脂肪酸受容体を介した腸内細菌代謝産物の代謝改善作用に関する研究

備考：第 1 回の選考は大会長に一任、第 2 回より【選考方法についての申し合わせ】に基づいた選考を行う。